

平成 26 年度
行政評価結果

【第 2 卷 事前評価】

評価からはじめるまちづくり

平成 27 年 2 月

盛岡市

(余白)

事務事業事前評価

来年度以降、新しく実施を予定している事業について、事前評価を実施しました。

この評価は、新規事業について目的妥当性や有効性などの観点から事業内容を評価して事業の必要度を判断することで、厳しい財政状況の中で効率的な市政運営を行うために実施するものです。

本年度の評価は、総合計画実施計画の計画期間である平成27年度に実施を予定している89事業について実施しました。

評価の結果、55事業について実施に向けて予算化又は取組の推進を図ることとし、34事業について現時点での実施を見送ることとしました。

評価結果の一覧表は、次ページ以降のとおりです。

事務事業事前評価実施数		89
結果	実施する事業数（一部実施を含む）	55
	実施を見送る事業数	34

事務事業評価事前評価一覧

1 まちづくりの取組

番号	施策名	事務事業名	事業概要	新市建設計画	戦略P	事業年度	H27当初予算額(案) (事業費ベース) (単位 千円)	事業実施の可否	備考
1	2子ども・子育て、若者への支援	待機児童解消強化事業	待機児童の解消を図るため、以下の事業を行う。 ①定員の弾力化推進事業 ②保育士資格取得支援事業		○	27 ~ *	16,324	実施	
2	2子ども・子育て、若者への支援	第三子以降の保育所保育料無料化事業	子育てに要する経済的負担を軽減するため、満18歳未満の児童を3人以上養育している世帯で、第三子以降の児童が認可保育園に入所している場合の、保育所保育料を無料化する。			27 ~ *	—	見送り	
3	2子ども・子育て、若者への支援	放課後児童健全育成事業実施施設整備補助事業	「盛岡市放課後児童健全育成事業の設備及び運営の基準を定める条例」の制定に伴い、条例の基準を満たすための施設整備に係る補助を行う。 ①施設整備補助 ・補助交付先: 社会福祉法人わかば会 ②余裕教室の活用に係る整備		○	27 ~ *	8,632	一部実施	①のみ
4	2子ども・子育て、若者への支援	子育て支援員(仮称)研修事業	国が創設する「子育て支援員(仮称)」に係る研修を実施し、さまざまな子育て支援分野に従事可能となる人材の育成を推進する。			27 ~ *	—	見送り	
5	2子ども・子育て、若者への支援	乳児家庭全戸訪問事業	生後4か月までの乳児のいるすべての家庭を訪問し、子育て支援に関する情報提供及び養育環境等の把握を行う。乳児家庭と地域社会が接する機会となり当該家庭の孤立化を防ぐ。		○	27 ~ *	3,889	実施	
6	2子ども・子育て、若者への支援	子ども・若者育成支援事業	社会生活に困難を有する子ども・若者に対して行政と民間が連携して支援を行う。			27 ~ *	—	見送り	

番号	施策名	事務事業名	事業概要	新市建設 計画	戦略 P	事業年度	H27当初予算額(案) (事業費ベース) (単位 千円)	事業実施 の可否	備考
7	3高齢者福祉の 充実	介護保険料軽減化事業	介護保険制度において、65歳以上の被保険者である1号被保険者のうち、3割を占める低所得者について、次のとおり保険料率を次のとおり軽減する。 平成27年度と平成28年度 ①新第1段階 0.50 → 0.45 平成29年度 ① 新第1段階 0.50 → 0.30 (△0.2) ② 新第2段階 0.70 → 0.45 (△0.25) ③ 新第3段階 0.75 → 0.70 (△0.05) 軽減に要する費用は、国1/2、県1/4、市1/4			27 ~ 29	51,187	実施	
8	3高齢者福祉の 充実	地域包括ケアシステム推進事業	医療、介護、予防、住まい、生活支援が一体的に提供される「地域包括ケアシステム」の構築に向けて、高齢者を地域で支える実証的取組をモデル地区を設定して実施し、その検証を行った上で将来的に全市への普及を行う。			27	1,426	実施	
9	3高齢者福祉の 充実	包括的支援事業	義務付け・枠付けの見直しに関する第3次一括法において、市条例で規定することとなった地域包括支援センターに関する人員配置等の基準を満たすよう、センターの増設及び職員の配置(増員)を行う。			27 ~ 29	62,296	実施	
10	3高齢者福祉の 充実	在宅医療介護連携促進事業	地域包括ケアシステム構築に向けた取組として全ての市町村が取り組むこととされている「在宅医療・介護の連携」を促進するため、以下の事業を行う。 ①在宅医療介護連携コーディネート事業 ②在宅医療設備整備事業			27 ~ *	36,000	一部実施	H27のみ (H28以降は、H27の実施結果を踏まえて再検討)
11	3高齢者福祉の 充実	認知症対策推進事業	認知症等になっても、住み慣れた地域で生活を継続できるよう、地域での支え合い体制を強化し、対象者の安全確保を図るため、認知症地域支援推進員・認知症初期集中支援チームの設置、盛岡広域シルバーケアSOSネットワークシステムの充実等を行う。			27 ~ 29	4,365	実施	
12	3高齢者福祉の 充実	高齢者住宅対策事業	高齢者が安心して暮らすことができるための低廉で見守り等が受けられる高齢者住宅の確保に向けて、地域にどのような資源が存在するのかを調査・研究し、住宅部局や民間事業者の協力を求め、情報提供体制の充実を図る。			27 ~ *	—	実施	調査研究

番号	施策名	事務事業名	事業概要	新市建設 計画	戦略 P	事業年度	H27当初予算額(案) (事業費ベース) (単位 千円)	事業実施 の可否	備考
13	3高齢者福祉の 充実	(仮称)みたけ老人福祉セン ター整備事業	地域の高齢者に対して各種の相談に応じるとともに、健康 の増進、教養の向上、レクリエーション等の生きがい活動や 社会参加の拠点となる施設として、現在未整備となっている みたけ地区に老人福祉センターを設置する。			27 ~ 28	70,050	実 施	
14	3高齢者福祉の 充実	成年後見センター設置事業	成年後見に関する相談から利用までの一貫した支援を行 うため、成年後見センターを設置し、以下の事業を行う。 ①成年後見に係る相談・申立手続支援 ②成年後見人受任者調整・支援 ③市民後見人養成講座の開催 ④成年後見制度の普及啓発			27 ~ *	—	一部実施	③のみ H27は講座開催に向け た事業案を作成
15	4健康づくり・医 療の充実	公的病院等への助成事業	地域において必要となる医療提供体制を確保するため、 以下の機能を担う公的病院等に対し、その運営費を助成す る。 ①小児科専用病床 ②救急告示病院救急専用病床 ③小児救急医療提供病院		○ (①,③)	27 ~ *	258,399	実 施	
16	5障がい者福祉 の充実	盛岡市立地域福祉センター冷 房工事事業	センター利用者の身体的、精神的負担軽減のため、冷房 設備を設置する。			27	—	見 送 り	
17	5障がい者福祉 の充実	障がい者の作品展開催事業	障がい者の芸術創作活動を推進するとともに、市民と障 がい者との交流を深める場を提供することにより相互理解 の促進を図るため、障がい者が創作した絵画・書道等の作 品展を行う。			27 ~ *	—	実 施	ゼロ予算
18	5障がい者福祉 の充実	障がい者の権利擁護普及啓発 事業	障害者差別禁止法の施行に向けて、その趣旨・内容を広 く周知するため、以下の事業を実施する。 ①障害者の権利擁護に係る講演会の開催 ②普及啓発チラシの作成 ③点字文書作成に係る点訳ソフト及び点字プリンタの購入			27	74	一部実施	②のみ
19	5障がい者福祉 の充実	段差解消スロープ設置事業	障がい者スポーツ大会等への参加や観戦等のために来 盛する障がい者が盛岡駅前の利用したい店舗を自由に利 用できるようにするため、スロープを設置することにより、段 差解消バリアフリー化を促進する。また、スロープに歓迎メ ッセージを印字し、障がいのない方へも来盛時の歓迎の意を 表し、国体開催成功の一助としようとするもの。			27	450	実 施	

番号	施策名	事務事業名	事業概要	新市建設 計画	戦略 P	事業年度	H27当初予算額(案) (事業費ベース) (単位 千円)	事業実施 の可否	備考
20	5障がい者福祉の充実	障がい者福祉施設整備助成事業	社会福祉法人岩手しいの木会が運営する「しいのみホームまえた」の耐震上の問題解消及び受入定員増に係る施設整備に対し、補助を行う。 ・建設予定地:盛岡市上厨川字杉原(現在地での建替) ・予定定員:15名→25名(10名増)			27	116,100	実施	
21	6生活困窮者への支援	就労準備支援事業	直ちに一般就労への移行が困難な生活困窮者に対して、一般就労に従事する準備として基礎能力の形成を支援する。また、就労準備支援事業を行ったとしても直ちに一般就労が難しい者に対し、中間的な就労の場を設け支援を行う。			27 ~ *	—	見送り	
22	6生活困窮者への支援	家計相談支援事業	失業や債務問題等を抱える生活困窮者に対して、家計収支等に関する課題の評価・分析と相談者の状況に応じた支援計画の作成等を行う。			27 ~ *	—	見送り	
23	6生活困窮者への支援	盛岡市住宅マスタープラン策定事業	住宅や住環境を取り巻く社会情勢と経済状況等の変化に対応するため、県住宅マスタープラン等との整合性を図りながら盛岡市住宅マスタープランの策定を行う。			27	5,000	実施	
24	7人権尊重・男女共同参画の推進	配偶者暴力相談支援センター広域連携事業	「新たな広域連携モデル構築事業」の取組として、配偶者暴力相談支援センターの相談員を1人増員し、盛岡広域圏で、出張相談、緊急保護、出前講座等を実施する。			27 ~ *	—	見送り	
25	8安全・安心な暮らしの確保	防災施設整備事業 (防災ラジオの配備)	災害緊急情報を受信し自動起動する機能を備えた「防災ラジオ」を町内会長、民生委員等に配布(貸与)し、また、市民の購入費に対する助成を行う。			27 ~ 36	—	一部実施	運用に関する諸検討
26	8安全・安心な暮らしの確保	防災施設整備事業 (防災行政無線(玉山区)更新・デジタル化)	玉山区の防災行政無線を更新し、併せてデジタル化することにより、本庁舎と玉山区の通信、自動起動、自動放送等を可能にする。			27 ~ 33	—	実施	整備に向けた諸検討

番号	施策名	事務事業名	事業概要	新市建設 計画	戦略 P	事業年度	H27当初予算額(案) (事業費ベース) (単位 千円)	事業実施 の可否	備考
27	8安全・安心な暮らしの確保	防災施設整備事業 (避難所等への看板の整備)	現在 312か所ある避難広場や収容避難場所に、災害発生時の市民誘導のための表示板を整備する。			27 ~ 36	—	見送り	
28	8安全・安心な暮らしの確保	AED整備事業	AEDの設置数及び使用可能時間の拡大のため、多くの市民にとって身近で常時対応可能な施設であるコンビニエンスストア等へのAED設置委託を行う。			27 ~ 30	—	見送り	
29	8安全・安心な暮らしの確保	空き家等適正管理対策事業	空家等の適正管理に関する条例において実施することとしている実態調査、立入検査、助言又は指導、命令、代執行、応急措置等の事務を行う。			27 ~ *	5,099	実施	
30	9地域コミュニティの維持・活性化	コミュニティ推進事業	市民協働の取組を市民等が身近なものとして意識し、気軽に情報収集や相談等を行うことができるよう公民館等の既存の公共施設を活用した(仮称)市民協働推進センターを設置し、市民協働の更なる取組の推進を図る。			27 ~ *	4,830	実施	
31	10生活環境の保全	盛岡地域廃棄物処理施設整備事業	門及び三ツ割の旧清掃工場跡地を利用して、廃棄物処理施設及び循環型社会形成推進拠点施設を建設するとともに、リサイクルセンター内の粗大ごみ処理施設及び埋立処分場の再整備を実施する。			27 ~ 35	—	見送り	
32	11歴史・文化の継承	文化財庭園保存活用事業	文化財的価値の高い庭園を適切に保存管理し、活用促進するため、庭園の基礎調査、保存管理計画の策定、効果的な情報発信等を行うための協議会の設置等を行う。			27 ~ 29	—	見送り	
33	11歴史・文化の継承	玉山歴史民俗資料館建設事業	玉山区の歴史文化を後世に受け継ぐための拠点施設として、また、玉山区内の観光等の情報発信拠点として、新たな資料館を建設する。	○		27 ~ 30	—	一部実施	調査研究

番号	施策名	事務事業名	事業概要	新市建設 計画	戦略 P	事業年度	H27当初予算額(案) (事業費ベース) (単位 千円)	事業実施 の可否	備考
34	11歴史・文化の 継承	博物館学校教育連携モデル事業	博物館施設と学校教育が連携し、博物館施設を有効活用しながら先人教育の学習の効果を上げることを目的として、市内の小中学校の児童生徒が教育課程において、博物館へ移動するための大型バスを借り上げる。			27 ~ 31		— 見送り	
35	13スポーツの推 進	浜民運動公園整備事業	新市建設計画に基づき、地元住民等のコンセンサスを獲得し、老朽化する浜民運動公園内のスポーツ施設の改修工事を実施する。 また、耐震診断結果を踏まえ、耐震化補強工事を実施する。	○		27 ~ 28	187,021	実施	
36	13スポーツの推 進	都南東部地区スポーツ施設整備事業	都南東部地区振興の観点から、当該地区に体育施設の整備を行う。			27 ~ 32		— 一部実施	調査研究
37	13スポーツの推 進	盛岡南公園野球場整備事業	老朽化した市営野球場の建て替え施設として盛岡南公園内に硬式野球が可能な野球場を整備する。			27 ~ 32		— 見送り	
38	13スポーツの推 進	スポーツ・パル制度事業	市民協働による希望郷いわて国体の成功を目指すために欠かせない国体ボランティアの登録を促すとともに、登録者がスポーツを支える(育てる)ことに意義を見出し関わることによって、国体終了後も市のスポーツ振興に大きな役割を果たす人材を確保、育成することを目的に「スポーツ・パル」制度を創設する。		○	27 ~ *	1,755	実施	
39	14「盛岡ブラン ド」の展開	盛岡ブランド推進事業 (シティプロモーションの強化)	現行計画の取組において課題となっている盛岡ブランドのPR強化を図るため、以下の事業を行う。 ①職員公用名刺の作成・配布 ②転出者及び修学旅行生へのポストカードの配布 ③首都圏在住の盛岡出身者に対する情報提供	○		27 ~ *		— 見送り	
40	17子どもの教育 の充実	学校情報化推進事業	教職員用のパソコンを整備し、教育委員会と学校間のネットワークを構築することにより、学校間の情報共有、適切な情報管理等を図り、指導力向上に繋げるものである。			27 ~ *	33,000	実施	

番号	施策名	事務事業名	事業概要	新市建設 計画	戦略 P	事業年度	H27当初予算額(案) (事業費ベース) (単位 千円)	事業実施 の可否	備考
41	17子どもの教育 の充実	仙北中学校増築事業	盛南地区住宅開発等で仙北中学校の生徒数が増加していることにより平成30年度には教室数が不足する見込みとなっていることから、校舎増築を実施し、学校施設の充実を図る。			27 ~ 29	55,386	実施	
42	17子どもの教育 の充実	(仮称)盛岡学校給食センター 建設事業	老朽化した都南学校給食センターの代替施設として、(仮称)盛岡学校給食センターを建設する。			27 ~ 32	—	見送り	
43	17子どもの教育 の充実	入学者選抜事務運用管理シ ステムの導入事業	平成28年度入試からの県立学校の入試制度変更に合わせて、県が導入している入学者選抜事務運用管理システムを必要最小限のカスタマイズで活用し、入試業務の効率化を図る。			27 ~ *	2,000	実施	
44	18生涯学習の推 進	藪川地区公民館移転整備事業	平成25年度をもって閉校した外山小学校施設を解体し、藪川地区公民館を新築・移転する。移転にあたっては、藪川出張所、学童クラブも併せて移転する。			27 ~ 29	—	実施	基本構想の策定
45	18生涯学習の推 進	子ども科学館整備事業	科学館の敷地内に天文台を設置するとともに常設展示部をリニューアルし、子どもの天文や自然科学に対する知的 好奇心を喚起させ、自己学習意欲の向上を図る。			27 ~ 29	—	見送り	
46	18生涯学習の推 進	市立図書館整備事業	開館から43年が経過し、老朽化が著しい市立図書館の改築を行う。			27 ~ 32	—	見送り	
47	18生涯学習の推 進	区界高原少年自然の家整備事 業	平成26年度実施の耐震診断に基づき、建物の耐震補強 工事を実施する。			27 ~ 28	—	見送り	

番号	施策名	事務事業名	事業概要	新市建設 計画	戦略 P	事業年度	H27当初予算額(案) (事業費ベース) (単位 千円)	事業実施 の可否	備考
48	20地球環境の保全と自然との共生	再生可能エネルギー設備設置費補助金	地球温暖化防止対策である再生可能エネルギーの利用促進あるいは省エネルギー設備の導入を促すため、自己の居住する市内の一戸建て住宅に再生可能エネルギーあるいは省エネルギー設備設置に要する経費に対し補助を行う。			27 ~ *	—	見送り	
49	21農林業の振興	畜産振興事業 (ブロイラー価格安定対策事業)	鶏肉価格が低落したときに、生産農家に対し補てん金を交付することにより生産農家の経営安定を図るため、(公社)岩手県農畜産物価格安定基金協会が行う岩手県ブロイラー価格安定対策事業において要する経費に対し補助する。			27 ~ *	—	見送り	
50	21農林業の振興	盛岡の食材プロモーション事業	岩手国体における来盛者に盛岡の食材を味わう機会を提供し、交流人口の拡大を図るため、以下の取組を行う。 ①PR素材作成とトップセールスの実施 ②生産者と実需者とのマッチング、限定メニューの開発 ③国体等イベントでの盛岡の食材PRと販売ブースの展開		○	27 ~ 29	2,300	実施	
51	21農林業の振興	県営基幹水利施設ストックマネジメント事業 (太田第一地区(4期))	太田地区県営ほ場整備事業において整備された用排水路が経年劣化により破損し、通水に支障をきたしていることから、平成21年に策定した維持補修計画に基づき、緊急度が高い施設(水路)の補修・更新を実施する。			27 ~ 30	1,250	実施	
52	21農林業の振興	県営農地整備事業 (武道地区)	当該地区は、小区画の水田地域であること、農道が狭小であることなどにより、効率的な営農に支障をきたしていることから、ほ場整備を実施し、農地の集約化、作業効率の向上を図る。		○	27 ~ 32	4,300	実施	
53	21農林業の振興	森林資源循環促進事業	市産材の利用拡大により林業振興を図るため、市産材を活用した店舗等の建築物のPR活用事業を行う。			27 ~ *	—	見送り	
54	23工業の振興	企業成長応援事業	市内製造業者の売上増加や人材育成を図るため、新製品や新技術開発を行う場合や、社員の研修等を行う場合に、その費用の一部を補助する。			27 ~ 36	—	見送り	

番号	施策名	事務事業名	事業概要	新市建設 計画	戦略 P	事業年度	H27当初予算額(案) (事業費ベース) (単位 千円)	事業実施 の可否	備考
55	23工業の振興	ハラルビジネス研究事業	ムスリム圏への市場開拓の可能性を調査研究するため、以下の事業を行う。 ①地域政策研究センター(県立大)の地域協働研究実施 ②情報交換会の実施及び地場企業の意向調査 ③先進地視察、支援制度の検討、制度設計等			27 ~ 28	—	一部実施	①のみ
56	23工業の振興	産業博覧会開催事業	市内企業が自社製品及び技術をアピールする機会として、産業博覧会を開催し、企業間連携の促進を図る。			27 ~ *	—	見送り	
57	23工業の振興	南部鉄器展示会開催事業	岩手国体で全国から来盛する選手・関係者等に対して、南部鉄器の魅力を伝えることを目的として、教育委員会や南部鉄器協同組合等の関係団体と連携しながら国体開催に合わせて南部鉄器の展示を行う。			27 ~ 28	—	見送り	
58	24観光の振興	MICE(マイス)誘致推進事業	MICE(Meeting, Incentive, Convention, Exhibition:国際会議や展示会、イベントなど)を本市に誘致することを目的に、(公財)盛岡観光コンベンション協会に負担金を支出し、MICE開催者に対して費用の一部を助成する。		○	27 ~ *	24,000	実施	
59	24観光の振興	冬季外国人客受入環境整備推進事業	冬季間における海外からの訪日客を八幡平(安比高原)に誘客するため、県及び八幡平市と連携し、魅力ある観光資源のPRを行う。 ①スキー場(安比高原)から盛岡中心部へのバス運行 ②外国人向けガイドマップ(繁体字・英語)の作成 ③アンケート調査 ④消費額調査実施 等			27 ~ 29	—	見送り	
60	24観光の振興	誘客重点市場・物産販路新規開拓調査事業	北陸新幹線と北海道新幹線の開業により観光交流の活発化が予想される中、観光客から選ばれる訪問先となるため、以下の事業を行う。 ①誘客重点市場・物産販路新規開拓調査 ②物産・観光展開催地の新規開拓		○	27 ~ *	1,000	一部実施	①のみ
61	24観光の振興	東北六市連携による誘客・地域産品プロモーション事業への参加	東北の観光振興に向けて、県庁所在6市と祭り団体、商工団体が構成する(仮)東北六市誘客ネットワークが行う「東北六市による誘客・地域産品プロモーション事業」に参加することとし、ネットワークへの負担金の支出及び盛岡さんさ踊りの派遣を行う。		○	27 ~ 29	450	実施	

番号	施策名	事務事業名	事業概要	新市建設 計画	戦略 P	事業年度	H27当初予算額(案) (事業費ベース) (単位 千円)	事業実施 の可否	備考
62	24観光の振興	道の駅設置事業	一般国道4号渋民バイパス沿い(啄木記念館東側)に道の駅を設置する。	○		27 ~ 31	288	一部実施	整備方針検討会の設置
63	26都市基盤施設の維持・強化	交通安全施設等整備事業 (新庄1号線)	本路線は、加賀野地区と桜山地区を結ぶ地域住民の生活道路であるが、一部に歩道がなく、歩行者の安全確保に課題があり、路面排水にも課題があることから、道路改良及び歩道新設を行う。			27 ~ 30	—	見送り	
64	26都市基盤施設の維持・強化	交通安全施設等整備事業 (みたけ4号線(2工区))	本路線は、新たに整備された厨川駅西口に直結する路線であり、交通量が多いにもかかわらず歩道が整備されていない区間があるため、道路改良、歩道新設等を行い、駅利用の通勤通学者等の安全確保を図る。			27 ~ 31	10,000	実施	
65	26都市基盤施設の維持・強化	宅地耐震化推進事業	阪神・淡路大震災、東日本大震災等において、がけ崩れや土砂の流出による被害が発生した大規模盛土造成地の有無とそれらの安全性の確認(変動予測調査)を行う。			27 ~ 28	6,000	実施	
66	26都市基盤施設の維持・強化	下太田地区生活環境整備事業	近年の社会経済情勢により土地区画整理事業の実施が困難な地区について、地域課題解消を目的とした地元組織と協働し、土地区画整理事業によらない手法による現道等既存ストックを有効活用した道路拡幅・上下水道整備等を実施し、生活環境改善を図る。			27 ~ 36	20,116	実施	
67	26都市基盤施設の維持・強化	下飯岡地区生活環境整備事業	近年の社会経済情勢により土地区画整理事業の実施が困難な地区について、地域課題解消を目的とした地元組織と協働し、区画整理事業によらない手法による現道等既存ストックを有効活用した道路拡幅・上下水道整備等を実施し、生活環境改善を図る。			27 ~ 31	1,007	実施	
68	26都市基盤施設の維持・強化	国体フラワープランターケース製作事業	新幹線の緩衝緑地帯として整備された西仙北のヒマラヤシーダーは、現在、新幹線の高架を越えるほどに成長していることなどから、これを伐採することとし、伐採後の木材については、岩手国体の競技会場等に設置するフラワープランターケース加工し、有効活用を図る。			27 ~ 28	5,007	一部実施	ヒマラヤシーダーの伐採のみ

番号	施策名	事務事業名	事業概要	新市建設 計画	戦略 P	事業年度	H27当初予算額(案) (事業費ベース) (単位 千円)	事業実施 の可否	備考
69	26都市基盤施設の維持・強化	動物公園再生活活性化事業	動物公園の新たな魅力づくりを実現するため、市民レクリエーション並びに社会教育施設としての意義に基づく将来構想の策定と老朽化施設の改修整備等を行う。			27 ~ 37	—	見送り	
70	26都市基盤施設の維持・強化	木伏緑地施設改修整備事業	木伏緑地は盛岡市の玄関口に位置し、県内外から多くの観光客が訪れる場所であるが、現在の緑地はうっそうとした樹木や施設の劣化・破損が目立つ状況である。 また、平成28年には「2016希望郷いわて国体」と「2016希望郷いわて大会」が開催され、多くの選手団、大会関係者、観光客の来県が見込まれ、この大会を通じて「盛岡の魅力」を全国に発信していくため、木伏緑地の緑地の花壇、遊歩道や樹木整備等の施設改修を行う。		○	27	20,000	実施	
71	26都市基盤施設の維持・強化	都南中央第三地区生活環境整備事業	都南中央第三地区土地区画整理事業施行区域の縮小に伴う施行区域外地域の生活環境改善及び土地利用転換の推進を図るため、土地区画整理事業によらない手法による現道等既存ストックを有効活用した道路拡幅・上下水道整備等を実施し、生活環境改善を図る。			27 ~ 36	20,938	実施	
72	26都市基盤施設の維持・強化	道明地区生活環境整備事業	道明地区土地区画整理事業施行区域の縮小に伴う施行区域外地域の生活環境改善及び土地利用転換の推進を図るため、土地区画整理事業によらない手法による現道等既存ストックを有効活用した道路拡幅・上下水道整備等を実施し、生活環境改善を図る。			27 ~ 36	66,652	実施	
73	26都市基盤施設の維持・強化	優良建築物等整備事業 (大通三丁目1番地区)	市街地の環境の整備改善、市街地における良好な住宅の供給等に資するため、盛岡市優良再開発型優良建築物等整備事業補助金交付要領にもとづき事業費の一部に対し補助を行う。			27 ~ 29	31,400	実施	
74	26都市基盤施設の維持・強化	広域圏道路整備事業 (谷地頭線(厨川工区))	当該路線は、国道4号線から市中心部や滝沢市等広域的な施設等へ向かう幹線道路であるが、交通量の増加により渋滞が慢性化しており、また、当該地区には学校教育施設も多く、自転車・歩行者の交通量が非常に多く危険であることから、道路の拡幅・歩道の整備を行う。			27 ~ 34	10,000	実施	
75	27交通環境の構築	都市計画事業 (盛岡駅南大通線(大沢川原Ⅱ工区))	本路線は、将来道路網計画において都市環状道路の位置づけとなっており、もりおか交通戦略においては、歩いて楽しむ中心市街地エリアを囲む重要な路線に位置付けられていることから、現在事業実施中の大沢川原工区に引き続き、本工区の整備を行う。			27 ~ 33	—	見送り	

番号	施策名	事務事業名	事業概要	新市建設 計画	戦略 P	事業年度	H27当初予算額(案) (事業費ベース) (単位 千円)	事業実施 の可否	備考
76	27交通環境の構築	公共交通利用促進事業 (盛岡駅西口バス乗場整備事業)	岩手国体に向け、盛岡駅西口のバス発着機能を強化するため、交通広場1階部におけるバス乗り場を整備し、併せて盛岡駅東西の公共交通機関利用者の円滑な移動と利便性を確保するため、エレベーターを設置する。		○	27	100,000	実施	
77	27交通環境の構築	公共交通利用促進事業 (バス空白地対策補助(好摩直通線))	現在、被災地特例により国庫補助を受けて運行している好摩直通線の特例措置が平成27年度で終了することから、生活交通路線を確保するため、市で支援を行う。			27 ~ *	—	見送り	
78	27交通環境の構築	自転車の安全と利用促進に関する事業 (盛岡駅前自転車放置禁止区域駐車指導業務委託)	盛岡駅前の放置自転車については、これまで撤去に重点を置いてきたが、抜本的な対策となっていないことから、未然に放置を防止する対策に重点を置くこととし、指導員を配置し、路上へ自転車等を放置しようとしている自転車等利用者への指導及び市営自転車駐車場への誘導を行う。			27 ~ *	988	実施	

2 自治体経営の取組

番号	方針名	事務事業名	事業概要	新市 建設 計画	戦略 P	事業年度	H27当初予算額(案) (事業費ベース) (単位 千円)	事業実施 の可否	備考
1	2経営資源配分の最適化	IT活用推進事業	市民等が、来庁時に行政情報や観光情報等が入手できるほか、災害時の代替通信手段として有効なWi-Fiスポットを公共施設に整備する。			27 ~ *	—	見送り	
2	2経営資源配分の最適化	若園町分庁舎耐震補強・改修事業	平成25年度に実施した耐震診断の結果を受けて、玄関庇の耐震補強工事を行うとともに、老朽化した庁舎の改修工事設計及び工事を行う。			27 ~ 28	13,000	実施	
3	2経営資源配分の最適化	本庁舎立体駐車場改修事業	本庁舎立体駐車場は、車高制限により多くの車両に対応していない設備となっており、駐車待ち車両による恒常的な渋滞が発生し、来庁者に不便を強いている状態が慢性化していることから、ハイルーフ化等の改修を行い、駐車可能台数を増やす。			27	56,000	実施	
4	2経営資源配分の最適化	都南分庁舎防犯対策事業	庁舎の安全な管理運営及び犯罪の予防を目的として、庁舎に出入りする者及び来庁者駐車場を監視する防犯カメラを設置する。			27	—	見送り	
5	2経営資源配分の最適化	玉山総合事務所庁舎防犯対策事業	庁舎の安全な管理運営及び犯罪の予防を目的として、庁舎に出入りする者及び来庁者駐車場を監視する防犯カメラを設置する。			27	1,176	実施	
6	2経営資源配分の最適化	証明書等コンビニ交付サービス事業	平成28年1月から交付される個人番号カードを利用し、コンビニエンスストアに設置されているマルチコピー機による所得証明書等の交付サービスを実施し、市民サービスの向上を図る。			27 ~ *	—	見送り	

番号	方針名	事務事業名	事業概要	新市 建設 計画	戦略 P	事業年度	H27当初予算額(案) (事業費ベース) (単位 千円)	事業実施 の可否	備考
7	2経営資源配分の最適化	証明書等コンビニ交付サービス事業	平成28年1月から交付される個人番号カードを利用し、コンビニエンスストアに設置されているマルチコピー機による住民票の写し、印鑑登録証明書等の交付サービスを実施し、市民サービスの向上を図る。			27 ~ *	—	見送り	
8	2経営資源配分の最適化	支所冷房設備設置事業	支所来庁者への快適な環境の提供と執務室の労働環境の向上を図るため、太田・繫支所に冷房設備を新設する。			27	—	見送り	
9	3健全な財政運営の実現	収納消込業務委託事業・ゆうちょ銀行(郵便局)窓口収納拡大事業	現行の消込業務の約8割を外部委託することにより消込業務の合理化を図るとともに、ゆうちょ銀行窓口収納において課題となっている「各種集計方法」等に起因する課題を解消し、市発行納付書によるゆうちょ銀行窓口収納の実現を図る。			27 ~ *	18,524	実施	
10	4信頼される市政の確立	優良建設工事表彰事業	建設業者の技術及び意欲の向上を図り、工事の品質及び適正な施工の確保に資するため、また、建設業のイメージアップを図り、健全な発展に寄与するため、市が発注する建設工事で、特に優秀な施工を行った建設業者を表彰する。			27 ~ *	60	実施	
11	4信頼される市政の確立	庶務管理システム整備事業	職員の勤務状況等の記録を電子的に可能とし、各帳票の内容が連動して誤りを防止できる「庶務管理システム」を導入し、職員の申請・報告事務の効率化を図る。また、既存の人事給与システムとの連携をすることで給与等の支給事務等及び人事管理業務の効率化・迅速化を図る。			27 ~ *	4,000	実施	